

みらこや

通信Vol.2

夏号

編集:げんぺー

教室のみんな、こんにちは!いよいよ待ちに待った夏休みが始まりますね(#^.^#)
一学期をふりかえてみてどうですか?もう教室のメンバーとは仲良くなれたかな?
さて、夏の一大イベントといえば夏祭りですね。夏祭りは、本当は神様に健康をお祈りするための行事なんだとか。みんな知ってたかな??夏風邪を引かないようにお願いしてみよう(*´▽`*)

文:のんちゃん

みらこやイベント

6月26日、予報は強雨。2,3日前からフルポン祭を楽しみにしていたのに雨がーと少しがっかりした方も多くいたんじゃないかと思います。しかし、そんな気持ちで迎えた当日!5時ごろから雨は止み、天はフルポン祭りを味方してくれた様でした。天候に恵まれ、皆フルーツのようなフレッシュな表情でフルポン祭りに来てくれました(o^^o)

フルーツポンチはとてもおいしくできました。桃、桜桃、西瓜、鳳梨、実芭蕉、彌猴桃、椈果など様々でフレッシュなフルーツ(食べたフルーツを漢字にしてみました(笑)いくつ読めるかな?)とカラフルでぷるぷるのゼリーをサイダーで割ったとても美味しいフルーツポンチができました。また、調理の際はどうやって切ろうか試行錯誤して楽しむことができ、実食の際は好きなフルーツや、学校のことを楽しく話したりできました。中学生と大学生はもちろん、中学生同士でもより仲良くなれて、みんなでいいお祭りにできました。私もマンゴーも入っている様なごうかなフルーツポンチが食べられて大満足でした。おうちでも作ってみてね(^o^)/

漢字の読み仮名→桃:もも、桜桃:さくらんぼ、西瓜:スイカ、鳳梨:キウイ、実芭蕉:バナナ、彌猴桃:パイナップル、椈果:マンゴー です。目指せ漢字はかせ!

文:おっくん



中学生の記事

みらこやの中学生が書いてくれた
記事を紹介します(*^^*)

ペンネーム:静音ユノ



最強の勉強法

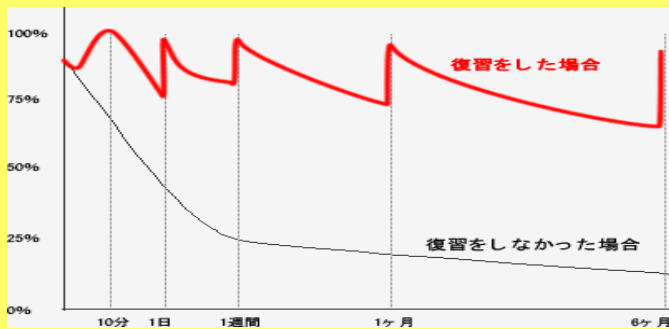
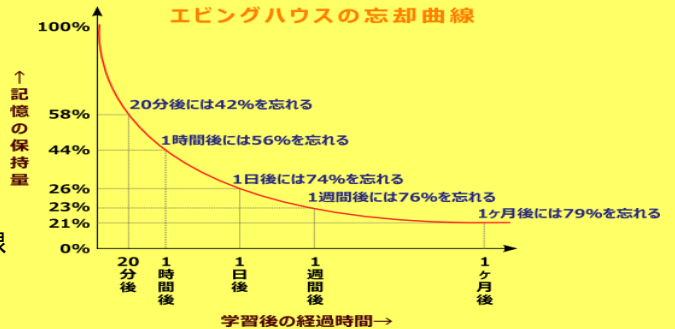


今日は記憶という観点から復習の大切さを考えてみます。
 ずばり、暗記は反復することに尽きると思います。しかし、苦手な科目に限って繰り返していません。繰り返さない→覚えられない→わからない→更に繰り返さない...という悪循環におちいってしまいます。皆さん、忘却曲線というものをご存知ですか？

エビングハウスの実験によると人間の記憶はこのように時間と共に忘れられていきます。

しかし...一度覚えたことを忘れる前に、繰り返し反復することで忘れる確率は大幅に低くなることも証明されています。

出典：エビングハウスの忘却曲線



出典：ラッセルの効果的復習法

教育心理学者P.ラッセル氏によると以下がその望ましいパターンだそうです。

- ◆45分間の学習につき
- 復習1 10分後に5分間
- 復習2 1日後に5分間
- 復習3 1週間後に3分間
- 復習4 1か月後に3分間
- 復習5 6か月後に3分間

つまり、習慣化することがカギを握ります。これは大げさなことではありません。宿題を頭の中で思い出したりするのも良いでしょう。ノートの一部を手で覆って答えられるかという簡単なテストをするのも良いでしょう。それらを定期的に反復させることによって驚くべき効果が現れます。好きな歌をすぐ覚えるのも自然と頭の中で復習しているからなんですネ！！

よく自分は頭が悪いから覚えきれない...と思い込んでいる人いるのですが、誰もが興味のあることや好きな人のことはよく覚えているわけです。反復してみたら結構覚えられるようになったというパターンが多いのが多いのも事実です。ですが反復する努力をする前にあきらめているケースがとても多いです。まずは繰り返し実行してみましょう♪

文：まっすー

放課後Library



ちえみんです。わたしの母はとても本を読みます。しかしわたしは本を読まない小学生でした。本を読んだほうがいいと言われ、6年生くらいからしぶしぶ読むようになりました。母を真似て、読んだ本はノートにメモしていきましました。楽しかった本を書くページ、つまらなかった本を書くページ、感動した本を書くページなどなど。そんなことをしているうちに、ヤングアダルトというジャンルを知りました。そのジャンルの本は主人公が自分と同世代(小学校高学年、中学生、高校生)のことが多く、とても共感して楽しむことができる本ばかり！

中でも今回は『でりばりいAge(でりばりいエイジ)』 著/梨屋アリエ(なしやありえ)」という本をご紹介します。この本は、大人目線で書かれていなくて、大人が思う中高生ってこんなことを思っているんでしょ？という本ではありません。主人公は教育ママに不満を持って、自分には希望のないつまらない将来が待っていると思っている。その主人公が一んぱり暮らす「ローニンセイ」と出会っていろいろな体験をして、なぜか悩みとか不満だとか不安だとかが明らかになり変わっていくお話です。わたしはこの本を読んで、もっと梨屋アリエさんの本を読みたくくなりました。他にも森絵都さんや草野たきさんなどヤングアダルトの本を書いている作家さん、おすすめですよ！ぜひ読んでね☆

文：ちえみん

